

2012年9月6日

各位

伊藤忠アーバンコミュニティ株式会社

“休日に災害が発生したことを想定” 管理職を対象とした災害対策シミュレーション訓練を実施

伊藤忠アーバンコミュニティ株式会社（本社：東京都中央区 代表取締役社長 猪熊 茂男）は、2012年9月1日、震度5強の首都圏直下型地震が発生したことを想定した災害対策シミュレーション訓練を実施いたしましたのでお知らせいたします。

本災害対策シミュレーション訓練は、休日・夜間に災害が発生した際、管理職各自が会社の指示を待つことなく危機管理・事業継続を実践するために何をしなければならないかを理解し実践することを目的とした訓練で、当日は約80名の管理職が参加。

災害発生時に、①管理受託しているマンション・ビルの被災状況確認に向かう者 ②本社・支店・営業所等の各拠点へ出社する者 の2つにグルーピングして予め役割を分担。公共交通機関がすべて使えないことを想定し自宅から各拠点、マンション・ビルの安全確認に徒歩もしくは自転車で向うという訓練を行い、災害対策本部（西東京支店）と首都圏内の5拠点における初動体制の確認を実施しました。

当社では、今回の災害対策シミュレーション訓練の結果を踏まえ、今後もより一層災害対策・BCPを強化して参ります。

■災害対策シミュレーション訓練・概要

実施日 : 2012年9月1日
 訓練想定 : 2012年9月1日 午前9時
 震度5強の首都圏直下型地震が発生。
 関東全域停電、交通機関はすべて停止。
 利用できる機器は、衛星電話、
 災害対策用PCのみ。

実施拠点 : 西東京支店（災害対策本部）、
 本社、北関東支店、千葉支店、
 横浜支店、横浜日吉オフィス

訓練内容 : マンション・ビルの確認訓練、徒歩での出社訓練、衛星電話での通話訓練、
 全社員安否確認訓練、災害備蓄品確認・搬出訓練、広域避難場所確認訓練 他



本部長以上の役職者に配布している最新型の衛星電話（左）。各拠点に備えている災害対策本部キットの一部（右）。



今回の訓練で災害対策本部を設置した西東京支店の様子。

以上